

百田尚樹、 自民党議員らの 暴言許すな!!



7・15韓国ゼネスト連帯行動で安倍を倒せ!

戦争への怒り踏みにじる暴言

25日に行われた改憲を目指す自民党若手議員の勉強会で、作家の百田尚樹や自民党議員らが「沖縄の二つの新聞は潰さないといけない」「マスコミを懲らしめるには、広告料収入をなくせいいい」などと発言していたことが分かった。これは戦争への怒りを踏みにじる暴言だ。絶対に許してはならない!

青年・学生の闘いで安倍を倒そう!

安倍はこの事態を受けて「事実であれば大変遺憾だ」などとほざいた。しかし、百田らの発言こそ安倍の本音そのものではないか!

安保関連法案(戦争法案)を成立をめぐって、安倍政権は日々追い詰められ支配の崩壊が始まっている。安倍政権の支持率は39%にまで落ち込み、不支持率は37%(朝日新聞)、安保法案について「憲法違反」だと答えた人は56.7%にまで上った。

国会は連日包囲され、6月24日には3万人が国会包囲

の闘いに立ち上がった。新基地建設が強行されている沖縄では、「慰霊の日」に訪問・発言した安倍に「帰れコール」が叩きつけられ、自衛隊からは「こんなことのために自衛隊に入ったのではない」と怒りが噴出している。労働者・学生の闘いによって戦争法案が廃案に追い込まれようとしている。百田らの発言は、これらの闘いに追い詰められ戦々恐々としている安倍の絶叫に他ならない

安倍政権は必ず倒せる! 青年・学生の職場・キャンパスからの怒りの反乱で、7月中に安倍政権をぶっ飛ばそう!

韓国・民主労総第2波ゼネスト連帯! 国際ストライキで戦争とめよう 7・15国会包囲1回行動

- ①9時~終日: 国会前座り込み
- ②12時~13時: 霞ヶ関・国会デモ
(11時半@日比谷公園霞門前に集合)
- ③15時~17時: 国会前集会@衆議院第2会館前

全学連

全日本学生自治会総連合(齋藤郁真委員長)

TEL 03-3651-4861 mail_cr.C01@zengakuren.jp http://www.zengakuren.jp

韓国ゼネスト連帯！

7・15 国会包囲へ！

7月15日、韓国・民主労総の労働者は、4月の第1波ゼネスト(組合員27万人が参加)を引き継いで、民営化・非正規職化を進めるパククネ政権を打倒する第2波大ゼネストに立ち上がる。

民主労総・ハンサンギョン委員長が闘争宣言

民主労総は6月22日記者会見し、「7月15日第2次ゼネスト」を発表した。そして「4・24先制ゼネストが政府への警告であったとすれば、7・15はパククネの反労働者政策を実質的に阻止するゼネストだ」と宣言した。

パククネ政権の「労働市場構造改革」の最大の狙いは、労働組合の全面破壊と労働争議の根絶にあることがすでに明らかになっている。ハンサンギョン委員長は、「労働者の息の根を止めようとする」攻撃に対して、「7・15ゼネストを成し遂げられなければ民主労総の門を閉めるという覚悟で組織することだ」と提起した。

労組破壊攻撃との大激突

この記者会見に先立ち、ハンサンギョン委員長は、金属労組甲乙オートテック支会に対する労組破壊攻撃の現場を訪れた。

自動車部品大手の甲乙オートテックでは、会社が警察官や軍の特殊作戦部隊の出身者を集団入社させ、支会の事務所や組合員への武装襲撃をしかけてテロ・リンチを加えるというすさまじい労組破壊攻撃が加えられた。しかも警察権力がこの暴行を一切制止せず傍観し、逆に襲撃者を保護し続けていることに、怒りが爆発している。

これら現場における、従来とは次元を画す攻撃の決定的な

エスカレーションは、明らかにパククネ政権の労組破壊攻撃と一体で起きている。

7月4日には二大労総が共同で大会

金属労組はこれらの怒りを背景に、7月ゼネストに向かっている。民主労総と韓国労総の製造部門がすでに共同闘争を開始しているが、その中心、牽引車となっているのは金属労組だ。7月4日には両者が共同してソウルで総決起大会を開催する。二大労総の製造部門は合計50万人。これがもしこぞってストに突入すれば大ゼネストになる。

青年・学生は7・15国会包囲に立とう！

安倍政権が推し進める戦争・一生派遣の非正規職化・職場の安全破壊に対して、動労千葉・動労水戸を先頭に、全国の職場から青年労働者の反撃が始まっている。

学生も、大学の戦争協力体制に対して、学生自治会を建設し、戦争反対のストライキを着々と準備している。

韓国・民主労総につづいて、この日本でも青年・学生によるゼネストの嵐を巻き起こそう！その出発点となる日が7月15日だ！

7月1日には、集団的自衛権行使容認弾劾1周年となるこの日に法政大学と国会前で大行動を行う。安倍の盟友・櫻井よしこが推し進める「美しい日本の憲法をつくる1,000万人賛同者」署名を青年・学生の力で吹き飛ばそう！

国際的な労働者・学生の団結で、安倍政権を打倒しよう！

「集団的自衛権閣議決定1周年」弾劾！
大学の戦争協力とめよう！

7・1 法大×国会前行動

○法政大学デモ
法政大学・市ヶ谷キャンパス 12時半集合

○国会前抗議行動
15時～17時 衆議院

改憲・戦争・原発・首切りの安倍を倒そう！

7・5 戦争法阻止大集会&デモ

7月5日(日) 13時～ 集会 15時～ デモ出発
場所：ニッショーホール (虎ノ門2-9-16、消防会館2F)